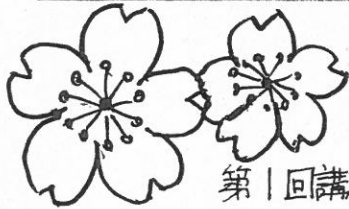


平成30年4月

八尾市民大学講座 通信



平成30年度 開講

第1回講座 4月21日

わが町の社長さんへ聞く

『地域社会とものづくり』

～八尾市を 味の産業の生まれ故郷に しよう～

八尾を拠点に頑張るものづくり企業

株式会社 藤原電子工業

代表取締役 藤原 義春 さん

イモビライザー（自動車盗難防止システム）製造では、オンリーワン製品を全国に発信している会社です。

会社経営のなかに社員への思いが、しっかりと込められていることも、聞きたいです。そして、異業種と交流して、枝豆ゼールや枝豆コーヒー・水を使わない足湯「ゆっ太郎」など、八尾の特産として出されているという興味深い話、満載でしょう。

・わたしたちが企画運営にむかいます。

本年度の八尾市民大学講座の推進委員は、上田、栢野、喜多村、辻田、山口、吉永です。たくさん来ていただけるよう、がんばります。よろしくお願いたします。

第2回講座 (5月19日)

由義寺塔跡出土を活かすまちづくり (土蔵文化財)

奈良文化財研究所 名誉研究員 大脇 潔 さん
元 近畿大学 教授



第10回講座 (1月20日)

介護保険はどうか変わったか？

～新しい介護予防、日常生活支援総合事業とは～

成法中学校区高齢者あんしんセンター

長生園 管理者 佐川 町子 さん

八尾市地域福祉部 高齢介護課

地域支援室 係長 山平 由香 さん

70代半は、まだ先のことと思っていましたが、真剣に考えなくてはと思いました。佐川さんのお話で、高齢で一時介護を受けて健康を取り戻すということに納得できました。努力して、皆さんとよりよく長生きしようと思います。
(70代 女性)

介護保険制度及び日常生活支援事業について簡単に学習できた。受講者の中に、介護保険制について、どうしたら受けられるか知らない人が多数いたのに驚いた。私もボランティアをしています。活動不足を痛感しました。
(70代 男性)

誰ぞと関心のある内容ですが、教本・パンフを読んだ理解が難しくなる年齢で、説明を聞くことにより、少しは理解、関心が持てて良かったです。
(70代 女性)

由義寺塔跡には たくさんの方が出土しています。その方から みえてくるのは、古いまちの歴史をたどり、今に通じるまちづくりを 教えてくれることでしょう。